

KASUGA

住みよさ発見 市民都市かすが

市報 **かすが**

平成24年

11 / 15

No.985



今号の表紙

春日奴国あんどん祭り

(関連記事を8ページに掲載)



ONTENTS

市からのお知らせ …………… 02

トピックス／広報レポーターだより… 06

育児・交流の場へ行こう！ …………… 09

情報ひろば／カンガルー通信 …… 13

健康掲示板／お誕生日おめでとう… 19

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ウェブサイトの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

次世代育成支援対策春日市後期行動計画

平成23年度計画の進捗状況を公表します

子育て支援課 子育て支援担当 ☎(584)1010 ☎(584)7739



市

は、次世代を担う子どもたちの育成支援のための後期行動計画「子ども・子育てにこころプラン」を平成22年3月に作成し、子ども・子育てに関する事業の推進に努めています。

平成23年度の進捗状況をお知らせします。53事業で設定した59数値目標のうち、達成率が75%以上のものは49目標(83%)でした。

詳しくは、市ウェブサイト、情報公開コーナー(市役所2階)で公表しています。

開催します

北部九州地域市町村合同公売会in春日

納税課 納税推進担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

市

税などの滞納処分で差し押さえた財産を売却する公売会を、福岡県、長崎県、佐賀県、熊本

県の市町村と合同で開催します。

事前の申し込みは不要です。

当日は、公売会場で現物を確認し、その場で入札を行います。落札者は代金を納付し、原則その日に持ち帰ることになります。

日時 12月9日(日)

午前9時30分～午後1時30分(受付：午前8時30分～)

場所 春日原小学校体育館(春日原南町4-37-1)

※駐車台数には限りがありますがのて、できるだけ公共交通機関をご利用してください。

利用してください。車で来場する場合は、同小学校の校庭を利用してください。

また、会場は土足厳禁です。

持ってくるもの 購入代金、本人確認ができるもの(免許証、保険証など)、印鑑(認印で可、法人の場合は代表者印)、委任状(代理人の場合)、スリッパ、物品持ち帰り用の袋

主な出品物 家電製品、食器、日用品など約400品

※物品によっては、滞納税が完納された場合、出品中止となることがあります。

福岡地区市町・県合同公売会

福岡地区の市町と福岡県が行う合同公売会です。当日は、公売会場で現物を確認し、その場で入札を行います。落札者は代金を納付し、原則その日に持ち帰ることになります。事前の申し込みは不要です。

日時 12月1日(土) 午前9時30分～

場所 宇美町働く婦人の家「しーず・うみ」(粕屋郡宇美町平和1-14-1)

持ってくるもの 購入代金、本人確認ができるもの(免許証、保険証など)、印鑑(認印で可、法人の場合は代表者印)、委任状(代理人の場合)

出品物 家電製品、食器、日用品など約150品

問い合わせ先 地方税収対策本部福岡地区特別対策班(東福岡県税事務所内)

☎(641)0170 FAX(641)0136

忘れずに受診を

特定健康診査受診勧奨通知書を送付します

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 FAX(584)1141



▲通知書が届いたら未受診者を確認し、特定健診を受けましょう。

平 成24年度特定健康診査の受診が確認されていない対象者の世帯主に対して、11月に受診勧奨のお知らせを送付します。

この健診は、生活習慣病予防のため、40歳から75歳までの春日市国民健康保険の被保険者に対して、来年の2月まで(今年度75歳になる人は誕生日の前日まで)行っている大切なものです。

まだ受診していない人は、ぜひ特定健診を受けて自分の体の状態をチェックしましょう。なお、病気治療のため通院中の人、健診を受けることができません。

特定健康診査受診券を紛失した場合は、再発行しますので問い合わせてください。

嘱託職員募集

市立保育所保育士(嘱託)

こども未来課 保育所担当 ☎(584)1111 FAX(584)1115

保 育に関する業務を行います。保育士(嘱託)を募集します。

- 対象 保育士証を有する人
- 任用期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日
- 勤務日数 週5日(月～土曜日)の交替制勤務)
- 勤務時間 午前7時～午後7時(うち7時間30分(途中60分の休憩あり、交替で時差出勤))
- 勤務場所 市立保育所(昇町、須玖保育所)
- 報酬 月額17万2000円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)
- 募集人員 若干名
- 応募方法 11月30日(金)(必着)までに履歴書と保育士証の写しを提出する(郵送可)
- 選考方法 面接(12月15日(土))
- 応募先 こども未来課保育所担当(〒816-8501 春日市役所)

春日市の結果をお知らせします 平成24年度全国学力・学習状況調査

この調査は、小学6年生と中学3年生を対象に学習の定着状況や学習に関する意識、教師の指導に関する状況などを調査し、学力向上に役立てることを目的に毎年実施されています。



今年4月17日に行われた同調査の春日市の結果は右のとおりです。

問い合わせ先
学校教育課
☎(584)1111
FAX(584)1153

■平成24年度全国学力・学習状況調査の結果 (小学校)

平均点	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
春日市	83.3	58.1	75.5	61.3	63.6
福岡県	80.9	53.8	72.9	57.9	60.7
全国	81.6	55.6	73.3	58.9	60.9

(中学校)

平均点	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
春日市	77.6	69.2	64.7	52.7	54.3
福岡県	74.5	63.7	60.1	47.1	50.2
全国	75.1	63.3	62.1	49.3	51.0

※「A」は主に知識に関する問題、「B」は主に活用に関する問題
※結果は福岡県教育委員会の集計に基づく

勤労感謝の日にちなみ ごみ収集を休みます

11月21日(水)～23日(金)は、ごみの収集を休みます。「燃えるごみ」の振り替え収集はありませんので注意してください。

なお、今回の休みが「びん・カン」「粗大ごみ」の収集日に該当する地区は、振り替え収集を行います。

振り替え収集日(変更前→変更後)・対象地区

○びん・カン

21日(水)→20日(火)

岡本、春日(原町1・2丁目を含む)、春日公園、惣利、平田台

○粗大ごみ

▷22日(木)→25日(日)

上白水、小倉、桜ヶ丘、下白水北、白水ヶ丘

▷23日(金)→26日(月)

大土居(3丁目、大字下白水を含む)、須玖南、塚原台、天神山、光町(原町3丁目を含む)、松ヶ丘(星見ヶ丘を含む)、若葉台西、若葉台東

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111

FAX(584)1147



▶誤って出すとカラスなどに荒らされることがありますので気を付けましょう。

傍聴しませんか

春日市議会12月定例会

議事課 議事担当 ☎(584)1111 FAX(584)1146

12月に行う議会の日程をお知らせします。

▽17日(月) 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

▽3日(月)

本会議(議案の上程、提案理由の説明)

▽5日(水)

本会議(議案質疑、委員会付託)

▽6日(木)・7日(金)・10日(月)

各常任委員会(議案審査)

▽12日(水)・13日(木)

本会議(一般質問)

※ケーブルテレビ(アナログ19チャンネル・デジタル11・2チャンネル)で生中継を行います。

▽14日(金)

各常任委員会(議案採決)

▽18日(火) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)
※日程は、都合により変更することがあります。



ご協力をお願いします

住居表示板などの適正表示

用地課 地籍調査担当 ☎(584)1111 FAX(584)1143

「住居表示板」とは、玄関の上部などに設置している金属プレート板のことです(写真1)。

建て替えやリフォームなどで再利用できない場合や新築などで新たに必要になった場合は、新しい住居表示板を無料で交付しますので申し出てください。なお、取り付けは簡単な作業のため、各自でお願いします。

また、塀などに設置している金属プレート板を「丁目表示板」といいます(写真2)。

見えにくくなっているものや剥がれて危険なものを見つけた場合は、早急に取り替えますので連絡してください。



△住居表示板(写真1)

▽丁目表示板(写真2)



平成25年度

保育所(園)の入所受け付けを開始します

こども未来課 保育所担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1115

市 内の保育所(園)に平成25年4月からの入所を希望する人の受け付けを開始します。

職場復帰などで平成25年度の途中から入所を希望する場合や、現在申込中で継続して入所を希望する場合もこの期間に申し込んでください。

対象 市内に居住し、保護者の仕事や病気などの理由で、家庭で保育を受けられない生後51日(岡本保育所は生後3カ月)から就学前までの子ども

受付期間 12月17日(月)～平成25年1月15日(火)の平日(祝日、12月29日(土)を除く)

成25年1月3日(木)を除く

受付時間 午前8時30分～午後4時30分

受付場所 こども未来課保育所担当(市役所2階)

注意事項

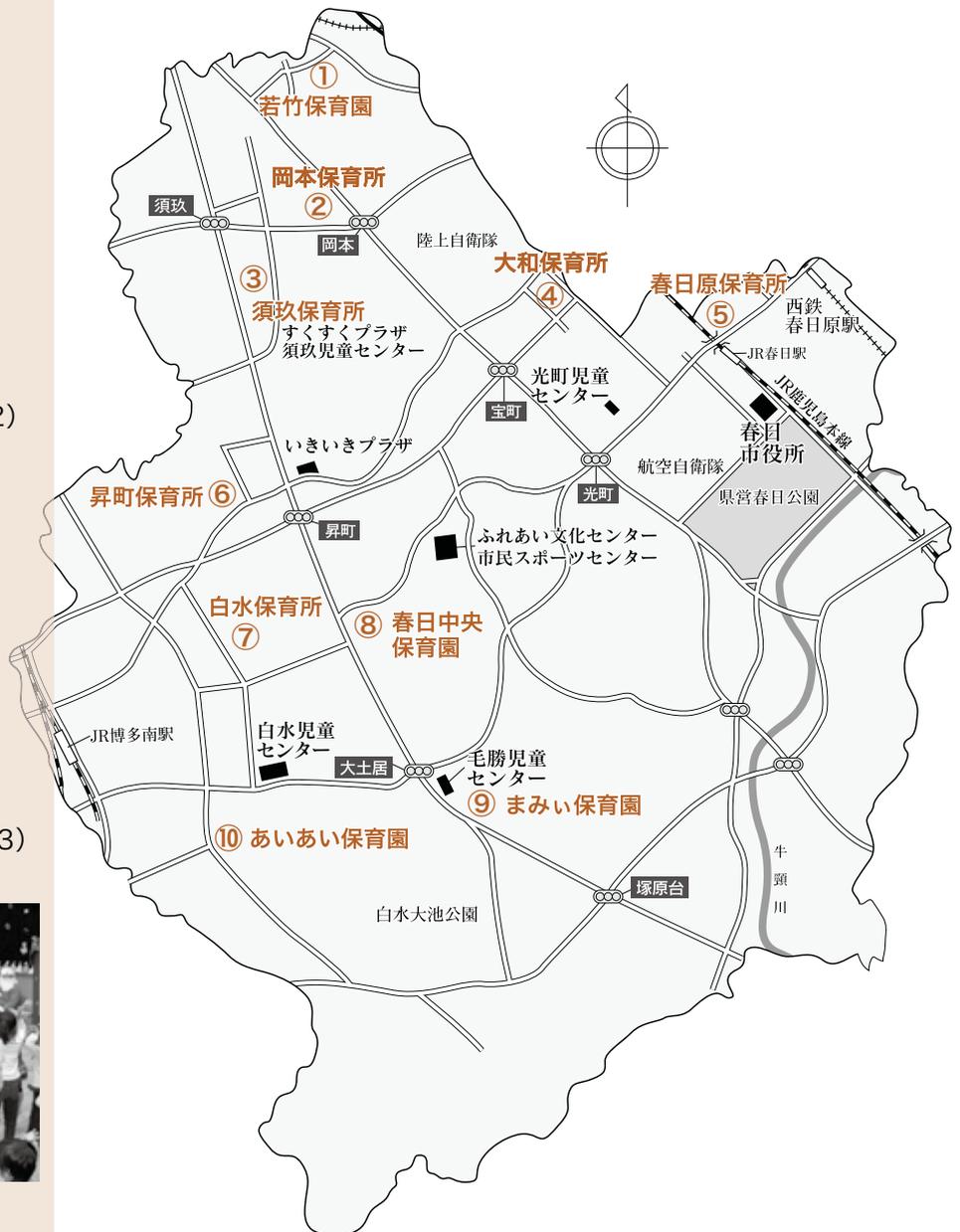
▽事前に入所希望保育所(園)を見学(要予約)し、「平成25年度見学済証」をもった上で申し込んでください。

▽受付審査に15分～30分ほどかかります。簡単な面接も行いますので、入所を希望する子どもと一緒に来てください。

▽申込用紙は、12月3日(月)からこども未来課と各保育所(園)で配布する「平成25年度保育所ガイド」の中に入っています。必要書類を添えて提出してください。

市内保育所(園)一覧

- ①若竹保育所(桜ヶ丘4-6)
☎(591)6023
- ②岡本保育所(岡本1-89)
☎(591)3617
- ③須玖保育所(須玖南2-120)
☎(501)3090
- ④大和保育所(大和町1-4-1)
☎(571)3267
- ⑤春日原保育所(春日原北町1-3-2)
☎(571)0153
- ⑥昇町保育所(昇町3-159)
☎(571)1915
- ⑦白水保育所(下白水南3-68)
☎(582)2657
- ⑧春日中央保育園(昇町6-114)
☎(581)8640
- ⑨まみい保育園(大土居1-97-2)
☎(588)7300
- ⑩あいあい保育園(白水ヶ丘1-12-3)
☎(915)7555



▲保育所では楽しい行事も行われます。

子どもたちのチャレンジ精神を育む

第2回「知のチャレンジKASUGA」

10月13日、ふれあい文化センターで「知のチャレンジKASUGA」を行いました。自ら応募した市内の小学5・6年生189人が漢字と計算のチャレンジ問題に挑戦。難しい問題にも最後まで諦めず、真剣に取り組む子どもたちの姿が見られました。参加者のうち、金賞、銀賞、銅賞に該当する児童には、各小学校で賞状を渡しました。



▶ 10月15日、大会結果報告のため市役所を訪れたHOP'S



市バレーボール協会所属 HOP'S

ソフトバレーの全国大会で優勝

市バレーボール協会所属団体「HOP'S」が、9月16日・17日に石川県金沢市で行われた「平成24年度全国ソフトバレー・レディース&メンズ交流大会」のレディースの部1位グループで優勝しました。

同大会は各都道府県から集まった全48チームが出場。同チームは粘り強さと多彩な攻撃を武器に、全6試合を勝ち抜きました。

主将の沖田美智代おきたみちよさんは大会を振り返り、「チームワークの良さのおかげで、目標だった全国優勝を勝ち取ることができたのだと思います。今後も練習を楽しみながら全国大会出場と優勝を目指していきたいです」と話してくれました。井上市長は「見た目より激しいスポーツのようですね。優勝するのは大変なことだと思います。おめでとうございます」と称えました。

地域で育む かすがの絆! つながろう日本

いきいきフェスタ春日2012

10月21日、いきいきプラザや春日小学校、福祉ばれっと館を会場に、毎年恒例の「いきいきフェスタ春日」を開催しました。

健康と福祉をテーマに、子どもから大人まで全ての市民が心身ともに健全で安心して暮らせる健康福祉の推進を目的に行う同フェスタ。骨盤ゆがみ度チェックや薬剤相談などができる「健康コーナー」、大縄とびなど体を動かす遊びの広場「子育てコーナー」、人形劇や子育てマップの展示などを行う「子育てコーナー」、ボランティア体験などができる「福祉コーナー」と会場を大きく4つに分け、さまざまな企画を行いました。



また、今回は市制施行40周年を記念して献血の推進運動を実施。当日は天候にも恵まれ、2000人を超える来場者でにぎわいました。



決意を新たに

筑紫地区安全安心まちづくり推進大会

10月16日、「筑紫地区安全安心まちづくり推進大会」がふれあい文化センターで開催されました。大会では、日頃の安全安心まちづくり活動に対する功績表彰が行われ、春日市からは7団体(個人)が表彰されました。また、筑紫地区内中学1年生を対象とした万引き防止標語募集事業では、春日市から2作品が入賞しました。

表彰後には、活動に役立つワンポイントをクイズ形式で学べる「アンアンクイズ」や福岡県警音楽隊による演奏なども行われ、参加者は、安全・安心の決意を新たにしていました。

受賞者(敬称略)

○筑紫地区防犯協会長・筑紫野警察署長連盟表彰

たけすえまさとし
▷武末正利(防犯功労者)▷松ヶ丘地区自治会(防犯功労団体)

○筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会長表彰

▷須玖南地区自治会▷紅葉ヶ丘地区自治会▷社会福祉法人春日市社会福祉協議会▷ウトグチ見守り隊▷春日市婦人会

○筑紫地区万引き防止標語募集事業受賞作品

▷優秀賞

「ぬすんでも 心のすきま うめられない」

▷筑紫地区少年センター所長賞

「一瞬で 信頼なくなる 万引きで」

広報レポーターだより

◎市民から公募した広報レポーターが身近な話題を提供します。

バスの営業所を見学

10月16日・24日の2日間、春日原保育所の年長・年中クラスの約60人の園児が、西鉄雑餉隈営業所(福岡市博多区)を見学しました。これは、普段利用することが少ないバスに乗車し、公共交通機関をより身近に感じてもらうことや、営業所の見学を通じて「はたらく車」を肌身で感じ、社会勉強の一助としてもらうことを目的に今年初めて行われたものです。

同保育所から営業所までは長距離バスに乗車。ゆったりとした座席やリクライニングに園児たちはとても驚いた様子で、「高速バスに乗ってみたい」という声も聞かれました。



春日原保育所バスハイク



営業所では、バスの洗車機や整備場(バスの病院)を見学。初めて見る光景に子どもたちからは大きな歓声が上がリ、笑顔が溢れていました。積極的な園児が多い同保育所。質問コーナーでは、バスの構造や運行についてたくさんの質問が出ました。また、西鉄バスの職員に対しては、「おはようございます」や「ありがとうございます」など、とても大きな声であいさつ。お世話になった人たちへの感謝の気持ちを上手に表すことができていました。

(広報レポーター ふじた 藤田るみ)

古人をしので

春日奴国あんどん祭り

10月27日・28日の2日間、春日公園を会場に、春日市民祭り振興会主催の「第36回春日奴国あんどん祭り」が開催されました。

これは、古人の暮らしの光であったあんどんをともして古人とふるさとをしをのび、また市民のふれあいの場となることを願って行われているものです。

27日のオープニングセレモニーは、同祭り振興会の小幡義光会長、井上澄和名誉会長、金堂清之名誉顧問による点灯式に始まり、和田名保子さんのオカリナ演奏や市民ライブ、あんどんアートコンテストなどが行われました。



▲商工展で丸太切りに挑戦

▶市民芸能ステージ。一輪車の演技披露に拍手喝采



翌28日は、市民芸能ステージやお楽しみ抽選会

などのほか、「かすがYOSAKOIカーニバル!」や「春日市商工展」を開催。この日は天候にも恵まれ、大勢の人出でにぎわいました。

両日とも夕方から夜にかけては、市内の各団体や個人から募集したあんどんを点灯。約4800個のあんどんの温かな光が会場全体を包み、来場者からは感嘆の声ががっていました。

広報レポーターだより

◎市民から公募した広報レポーターが身近な話題を提供します。

春日西中学校

星雲祭「美・響・感」



10月24日・25日の2日間、春日西中学校で「星雲祭」が行われました。星雲祭は毎年この時期に開催しており、作品展やステージ発表、合唱コンクールなど、コミュニティ・スクールの特性を生かして学校と地域が一緒になって作り上げています。

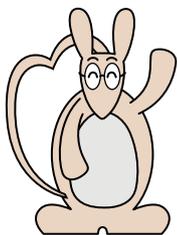
ステージ発表では、地域の皆さんによる日本舞踊やフラダンスの披露、吹奏楽部演奏、生徒による合唱コンクールが行われ、日頃の練習の成果を存分に発揮していました。

さらに、今回の目玉として、全員が同中学校の卒業生で福岡を中心に全国で活動している4人グループ「CHEESE CAKE」が生演奏を披露。「このライブを聴いて、諦めずに夢を持ってもらいたい」とのメッセージに、会場内は感動と熱気に包まれました。

最後は3年生全員の力強い合唱で閉会。スローガンの「美・響・感～一人ひとりが輝く瞬間～」を実現できた2日間でした。

(広報レポーター 浦 晃榮)

地域で子育て 育児・交流の場へ行こう!



子どもが心身ともに健やかに成長するためには、さまざまな人と交流し、地域で子育てを支援していくことが必要です。
市内にある、保護者同士で情報交換ができる施設や地域で開催されている子育てサロンなど「育児・交流の場」を紹介しますので、子育てをしている人だけでなく、子育てのお手伝いをしたいと考えている人もぜひ活用してください。



すくすくプラザ

子育て支援の拠点で、子育て支援センター・児童センター・保育所を集めた複合施設です。



所在地 須玖南2-120

開館時間 午前10時～午後5時

休館日 月曜日、第3火曜日、祝日

○子育て支援センター ☎(584)1010 ☎(584)7739

子育てに関する総合窓口です。情報提供のほかに、子育て相談・子ども自身の相談の受け付けなども行っています。併設している須玖児童センターには、絵本やおもちゃがたくさんあり、就学前の子どもと保護者が自由に遊べる部屋として「たんぼぼルーム」があります。

相談専用電話 ☎(584)1015

相談専用Eメール ✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

○ファミリー・サポート・センターかすが ☎(584)7700

子育ての手助けをしてほしい人(おねがい会員)と手伝いをしたい人(おまかせ会員)が支え合う相互援助活動組織です。会員登録のための説明会や講習会を定期的に開催していますので、子育ての手助けをしてほしい、または手伝いをしたい人は問い合わせてください。

児童センター

開館日時 火～日曜日(祝日を除く)

午前10時～午後5時

▷須玖児童センター ☎(573)2431

所在地 すくすくプラザ内

▷光町児童センター ☎(501)7014

所在地 光町2-180-4

▷毛勝児童センター ☎(581)5614

所在地 大土居1-38

▷白水児童センター ☎(593)2777

所在地 天神山1-213



市内に4カ所あり、開館時間中は自由に利用できます。年齢別の子育て広場や乳幼児が楽しめる季節の行事も行っており、市報の毎月1日号で各児童センターの行事予定をお知らせしています。

託児はありませんので、乳幼児は保護者同伴で参加してください。

○カンガルーの時間

光町・毛勝・白水児童センターには、概ね3歳未満の子どもとその保護者だけで自由に遊んで、ゆっくりとした時間を過ごせる専用の部屋があります。スタッフも常駐していますので、育児のことなど気軽に相談してください。

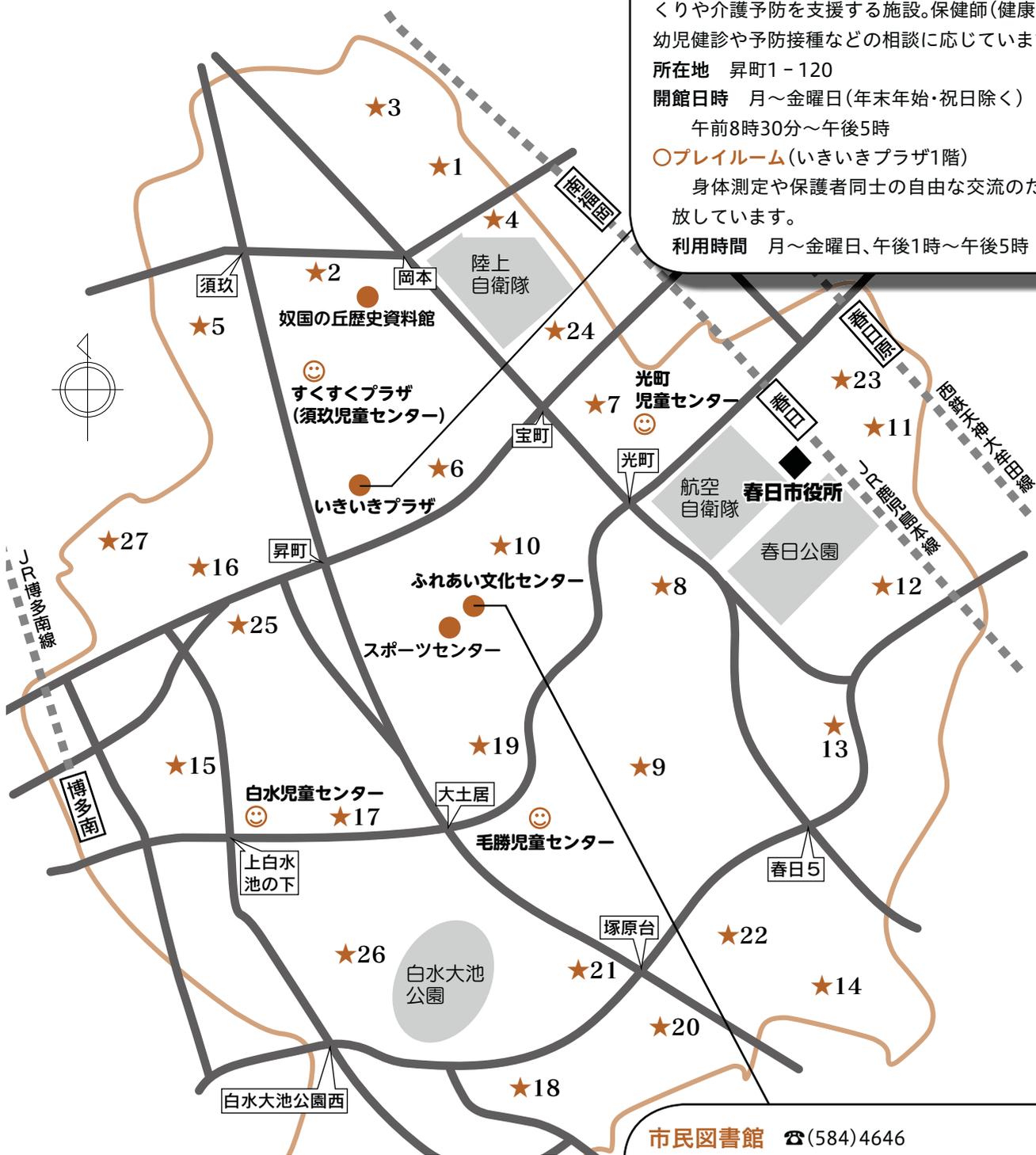


▲光町児童センター「おひさまルーム」

利用時間 火～金曜日(夏休みなど長期休暇期間は除く)

午前10時～午後2時

市内の子育て支援施設・団体マップ



いきいきプラザ ☎(501)1134

赤ちゃんからお年寄りまで、すべての市民の健康づくりや介護予防を支援する施設。保健師(健康課)が乳幼児健診や予防接種などの相談に応じています。

所在地 昇町1-120

開館日時 月～金曜日(年末年始・祝日除く)

午前8時30分～午後5時

○プレイルーム(いきいきプラザ1階)

身体測定や保護者同士の自由な交流のために開放しています。

利用時間 月～金曜日、午後1時～午後5時

赤ちゃんの駅



外出中の親子が授乳やオムツ替えで立ち寄ることができる「赤ちゃんの駅」が市内各所にあります。公共施設以外でも、6つの民間企業や店舗が「赤ちゃんの駅」として登録しています(平成24年10月末日現在)。ステッカーやのぼり旗が目印です。気軽に利用してください。

赤ちゃんの駅として登録する事業所は随時募集しています。

市民図書館 ☎(584)4646

蔵書数は約30万部で、児童コーナーも充実しており、年齢別のおはなし会を行っています。また、保護者がゆっくりと読書を楽しむために託児を行う「パパ・ママの読書タイム」事業(要事前申込)を定期的に行っています。

所在地 大谷6-24ふれあい文化センター新館内

開館時間 午前10時～午後6時(金・土曜日は午後8時まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始、館内整理日、館内特別整理期間

子育てサロン

場所 各地区公民館

参加費 無料～実費程度

問い合わせ先 市社会福祉協議会

☎(581)7225 FAX(581)7258

市内の26地区(平成24年9月末現在)の公民館で「子育てサロン」を行っています。活動の内容は、名前呼びや絵本の読み聞かせ、手遊び、おもちゃ遊び、季節の行事、高齢者サロンとの世代間交流など地区によってさまざまです。

開催日や時間は変わることがあります。また、地区内の人のみを対象としている場合もありますので、参加する前に同協議会が各地区公民館へ問い合わせてください。

■子育てサロン一覧

★	地区	サロン名	開催日	開催時間	地区公民館
1	日の出町	子育てサロン	毎月第2・第4水曜日	午前10時～正午	☎(582)9998
2	岡本	おはなしの部屋	毎週木曜日	午前10時30分～午後0時30分	☎(571)4161
3	桜ヶ丘	さくらっこ	毎月第2火曜日	午前10時～正午	☎(592)5567
4	サン・ビオ	サン・ビオキッズ	毎週火曜日	午前10時～正午	☎(592)5554
5	須玖南	くれよんひろば	毎月第1・第3水曜日	午前11時～正午	☎(582)8730
6	小倉	ハローキッズ	毎週金曜日	午前10時30分～正午	☎(573)8787
7	宝町	子育てサロン	毎月第2月曜日	午前10時～午後2時	☎(582)9995
8	若葉台東	わかばっこ	毎月第1・第3金曜日	午前10時～正午	☎(591)8979
9	ちくし台	ちびっこ広場	毎月第3金曜日	午前10時～正午	☎(582)7254
10	小倉東	親子ふれあいビクス	毎月第3水曜日	午後1時30分～3時	☎(571)0901
11	春日原南	こあらくらぶ	毎月第1・第3・第5水曜日	午前10時30分～11時30分	☎(582)9169
12	春日公園	子育てサロン	毎月第3木曜日	午前10時～正午	☎(582)8782
13	春日	どんぐり	毎月第2火曜日	午前10時～11時30分	☎(571)4149
14	平田台	子育てサロン	毎月第1月曜日・第3木曜日	午前10時～11時30分	☎(595)0100
15	上白水	しゅっぱぽ	奇数月の第3水曜日	午前10時～11時30分	☎(582)6879
16	下白水北	北びよ広場、北びよサロン	不定期(毎月2回)	午前10時～正午	☎(571)4146
17	天神山	天てんひろば	毎月第1木曜日	午前10時～正午	☎(572)7323
18	松ヶ丘	げんきっこ	毎月第4火曜日	午前10時～11時30分	☎(595)0686
19	紅葉ヶ丘	もみじっこ	毎月第1木曜日	午前10時～正午	☎(581)9621
20	塚原台	ニコニコ塚ちゃん広場	毎月第3木曜日	午前10時～11時30分	☎(595)0340
21	大土居	子育てひまわりサロン	毎月第1水曜日	午前10時～正午	☎(596)4743
22	惣利	子育てひろば	毎月第3金曜日	午前11時～午後1時	☎(595)1705
23	春日原	バルーンクラブ	毎週木曜日	午前10時30分～11時45分	☎(591)6000
24	大和町	子育てサロン	毎月第3火曜日	午前10時～正午	☎(582)1140
25	下白水南	育自サークルモモ	毎週木曜日	午前10時～11時40分	☎(593)2311
26	白水池	なかよし広場	毎月第1水曜日	午前10時～正午	☎(502)9200

その他サークルなど

★	サークル名	開催日	開催時間	場所	問い合わせ先
27	ちやいるどり～む	毎月第3木曜日	午前11時～11時40分	泉公民館	同サークル 奥 ☎090(3734)2829
一	ふたごの集い	毎月1回	午前10時30分～正午	いきいきプラザ	健康課保健指導担当 ☎(501)1134

託児の利用でリフレッシュ

リフレッシュをしたい保護者のため、託児を行っている団体(施設)があります。詳しくは各団体に問い合わせてください。

認可保育所での一時預かり

実施保育所(園)

- ▷須玖保育所(すくすくプラザ内)
 - ▷大和保育所(大和1-4-1)
 - ▷若竹保育園(桜ヶ丘4-6)
 - ▷あいあい保育園(白水ヶ丘1-12-3)
 - ▷まみい保育園(大土居1-97-2)
 - ▷春日原保育所(春日原北町1-3-2)
- ※利用日時や保育内容は通常保育と同じですが、保育所(園)によって異なります。

対象・託児料(1日当たり)

- ▷3歳未満児 2500円
 - ▷3歳以上児 2000円
- ※利用する年度の4月2日時点の年齢です。
- 利用制限** 週3日以内
- 利用方法** 各保育所(園)に申し込む
- ※事前に親子での面接があります。
- 申込・問い合わせ先** 各保育所(園)



おおきくな〜れ

- 対象** 保護者が福祉会員に加入している満6カ月〜未就学児
- 日時** 毎月第2・第4金曜日
午前9時30分〜午後0時30分
- 場所** 市社会福祉センター3階和室(昇町3-101)
- 託児料** 1人当たり1000円(初回利用者は無料)
- 利用方法** 利用日の3日前までに申し込む
- ※事前に利用者登録が必要です。
- 申込・問い合わせ先** 市社会福祉協議会地域福祉課
☎(581)7225

リフレッシュ☆タイム

- 対象** 生後5カ月以上
- 日時** 毎月第1木曜日(1月、5月は第3木曜日)
午前9時45分〜正午
- 場所** クローバープラザ(原町3-1-7)
- 託児料** 1人当たり1000円
- 利用方法** 原則として1週間前までに申し込む
- 申込・問い合わせ先** 託児グループはっぴいさぼ〜と
- ▷立木^{たちき} ☎(596)7935
 - ▷山浦^{やまうら} ☎(561)4503
 - ▷緒垣^{おがき} ☎(595)1276

お母さんの心タイム

- 対象** 生後5カ月くらい〜未就学児
- 日時** 毎週水曜日(夏休みなど長期休暇期間を除く)
午前10時〜午後3時
- 場所** クローバープラザ子どもの部屋(原町3-1-7)
- 託児料** 3時間まで1000円(延長は1時間ごとに300円加算)
- 利用方法** 原則として1週間前までに申し込む
- 申込・問い合わせ先** 子育てサポーターすくすくクラブ
- ▷古川^{ふるかわ} ☎(586)5807
 - ▷小畑^{こばた} ☎(584)8141

おかあさんのためのホッとたいむ

- 対象** 生後5カ月以上
- 日時** 毎月第1月曜日(1月・5月を除く)
午前10時〜正午、午後1時〜3時
- 場所** 春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」(須玖南1-155)
- 託児料** 1人当たり1000円
- 利用方法** 原則として1週間前までに申し込む
- 申込・問い合わせ先** ママ♡さぼ〜と
- ▷福田^{ふくだ} ☎(581)5384
 - ▷日田^{ひた} ☎(572)3577

子育てに関する情報は、子育て支援センターに置いているチラシや同センターのウェブサイトで確認できます。

問い合わせ先 子育て支援課 子育て支援担当
☎(584)1010 FAX(584)7739

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/>



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

URL www.city.kasuga.fukuoka.jp



かすがフリーマーケット in 社協リユースしよう

市社会福祉協議会は、地域福祉のためのチャリティー活動としてフリーマーケットを開催します。安く、賢く、掘り出し物を見つけませんか。食品バザーもあります。気軽に来場してください。

日時 11月25日(日)(雨天決行)
午前10時～午後2時30分

場所 市社会福祉センター内(昇町3-101)

※駐車場に限りがあります。公共交通機関を利用してください。



出店数 40区画
問い合わせ先 同協議会地域福祉課
☎(581)7225
☎(581)7258

全技連マイスターによる 匠の技「技能継承フェア」

匠の作品展示や実演、さまざまなものづくり体験ができます。入場・体験は無料です。

日時 11月23日(金)・24日(土)
午前10時～午後5時

場所 アクロス福岡イベントホール(福岡市中央区天神1-1-1)

問い合わせ先 県技能士会連合会
☎(661)0714
☎(671)1354

精華女子短期大学コミュニティ オーケストラ第10回定期演奏会

日時 12月16日(日)
午後2時～4時(開場:午後1時)

場所 アクロス福岡シンフォニーホール(福岡市中央区天神1-1-1)

曲目
▽歌劇「ローエングリン」より第三幕への前奏曲、婚礼の合唱、エルザの大聖堂への行列(ワーグナー)
▽交響曲第9番(ベートーベン)

入場料 1000円(小学生以下無料)
問い合わせ先 同オーケストラ事務局 小村
☎(591)6331
☎(592)3591



健康ウォーク 白水大池公園コースを歩こう

ヘルスリーダー(運動ボランティア)と一緒に楽しくウォーキングをしてみませんか。体力に合わせて7kmと4.5kmの2コースから選べます。

参加は無料で、予約も不要です。

日時 12月5日(水)(少雨決行)
午前9時15分～11時30分

(受付:午前9時)

集合場所 いきいきプラザ2階ロビー(昇町1-120)

※タオル・水筒・帽子を持って、歩きやすい服装、運動靴で参加してください。

問い合わせ先 健康課保健指導担当
☎(501)1134
☎(501)0051



WELFARE
福祉

発達障がい者 就労支援セミナー

福岡市内の特別支援教育に携わってきた言語聴覚士を講師として、発達障害児のコミュニケーションの特徴とその指導方法についてのセミナーです。

対象 発達障がいのある人、家族、支援者、企業教育関係者、医療関係者など

日時 11月25日(日)
午後1時～3時

場所 市役所2階大会議室

テーマ 就労を踏まえての発達障害児のコミュニケーション指導

講師 平島ユイコさん(国際医療福祉大学言語聴覚学科言語聴覚士)

参加費 1000円

定員 120人(申込先着順)

申込方法 事前に電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

※詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 NPO法人 発達障がい者就労支援「ゆあしっぷ」田中
☎090(2969)5044

☎(845)3954
✉fana27@com.home.jp

高齢者コミュニティケア せいかよかよか倶楽部

精華女子短期大学で介護を学んでいる学生と楽しい時間を過ごしませんか。介護の悩み相談にも応じます。

参加は無料です。

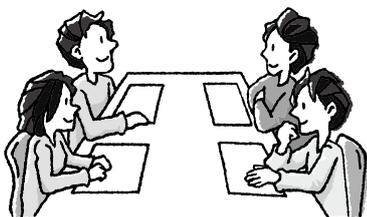
対象 自宅で介護をしている人、介護に関心のある人

日時 12月5日(水)
午後2時～3時

場所 同短期大学ミーティングルーム(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

申込方法 前日までに電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同大学専攻科保育福祉専攻 緒方・角
☎(591)6348
☎(588)1819



障害者就労支援ネットワーク強化・充実事業

筑紫地区に住んでいる障がいのある人たちの就労を進めるため、障がいのある人の体験発表(午後1時から)、訓練施設で作られている商品(パン・クッキーなど)の販売を行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。興味のある人は気軽に参加してください。

日時 11月20日(火)
正午～午後3時

場所 ふれあい文化センター旧館
サンホールなど(大谷6-1-24)

問い合わせ先 障害者就業・生活支援センターちくし 垣田

☎(592)7789
☎(586)6689

福岡高等視覚特別支援学校生徒募集

同校の平成25年度入学者を募集します。

視覚に障がいがある人(両目の矯正視力がおおむね0.3未満、視野狭窄などが高度な視機能障害)はぜひ一度相談してください。

募集科

▽高等部本科

普通科、生活技能科、保健療科

▽専攻科

保健療科、理療科、研修科

募集期間 平成25年2月1日(金)～13日(水)

選考期日 平成25年3月5日(火)

合格発表 平成25年3月15日(金)

問い合わせ先 同校(筑紫野市牛島15-1)

☎(925)3053

☎(925)5061

✉info@fukuh-vss.fku.ed.jp

URL <http://fukuh-vss.fku.ed.jp/html/>



ふくおか「子どもの育ち」支援フォーラム

「福岡がめざす子ども」の育成に携わる支援者が集い、さまざまな実践の交流を通して、今後の家庭教育・子育て支援の在り方を考えます。

参加は無料です。

対象 家庭教育・子育て支援行政担当者、幼稚園・保育所(園)・学校関係者、家庭教育や子育てに関心のある団体・個人

日時 12月1日(土)
午前10時～午後3時45分

場所 県立社会教育総合センター(粕屋郡篠栗町金出335-012)

問い合わせ先 同センター研修

情報室

☎(947)3512

☎(947)8029



春日大野城リサイクルプラザリサイクル講座

ごみとして出されたガラス瓶と廃油を再利用して色鮮やかなクリスマスキャンドルを作る体験講座と、同プラザの見学を行います。

日時 12月11日(火)
午前9時30分～正午

場所 同プラザ2階研修室(春日公園6-1-2)

講師 山田恵美さん(財省エネルギー普及センター省エネルギー普及指導員)

参加費 300円(材料代)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

申込方法 11月30日(金)午後5時までに電話、ファックス、Eメール



ールのいずれかで住所、氏名(ふりがな)、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同プラザ

☎(596)7066

☎(595)4140

✉kopiplaza@csf.jp



福岡地区職業訓練協会 受講者募集

○1級販売士直前試験対策講習

日時 平成25年2月3日(日)
午前9時30分～午後4時30分

受講料 1万円(資料代含む)

※販売士検定試験1級ハンドブックは各自で用意してください。

○3級販売士直前試験対策講習

日時 平成25年2月9日(土)
午前9時30分～午後4時30分

受講料 6000円(資料代含む)

※販売士検定試験3級ハンドブックは各自で用意してください。

申込受付開始日 12月4日(火)

定員 各20人(申込先着順)

申込方法 受付開始日の午前9時以降に電話で申し込み

場所・申込・問い合わせ先 同訓練協会(福岡市東区千早5-311)

☎(671)6831

☎(672)2133

子ども歴史クラブ 手作りしめ飾りでお正月を手作りしめ飾りでお正月を

地域の皆さんの協力を得て、しめ飾りを作ります。親子でしめ飾り作りに挑戦してみませんか。参加は無料です。

日時 12月22日(土)
午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-157)

定員 30人(申込先着順) 持ってくるもの ハサミ ※飾りを付けたい場合は各自で持参してください。

申込方法 11月22日(木)～12月21日(金)に電話、ファックス、直接

窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077



世界の料理講座 ドイツのお菓子作り

クリスマスに向けて、ドイツ人講師と一緒にドイツのお菓子を作ってみませんか。

日時 12月16日(日)

午後1時30分～4時30分

場所 ふれあい文化センター旧館

料理講習室(大谷6-24)

参加費 1200円(市国際交流協会会員600円)

持ってくるもの エプロン、三角巾、布巾、持ち帰り用の容器

申込方法 11月30日(金)までに電話かEメールで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協会 高田

☎090(5025)7766

✉Trust5018@moperanct



犯罪被害者相談電話

ミズ・リリー・フライン

福岡県警察は、11月を犯罪被害者支援のための強化月間として、さまざまな支援制度の広報活動に努めています。



「ミズ・リリー・フライン」は、犯罪の被害に遭った人の心のケアを行う専用の相談電話です。

女性の臨床心理士が丁寧に相談に応じ、匿名でも受け付けています。「誰にも相談できない」というときは一人で悩まず電話をしてください。相談の内容や個人情報など、秘密は厳守します。

相談受付日時 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

午前9時～午後5時45分

相談電話番号

☎(632)7830

問い合わせ先 筑紫野警察署総務第二課被害者支援係

☎(929)0110

社会保険労務士による「勤労感謝の日」電話相談

労働問題・解雇・残業代未払い・パワハラなど)や年金(老齢年金・障害年金など)の相談に社会保険労務士が無料で電話相談に応じます。労働者、経営者を問いません。

日時 11月23日(金)

午前10時～午後4時

相談専用電話番号

☎(414)4864

※通話にかかる費用は自己負担です。

問い合わせ先 県社会保険労務士会事務局

☎(414)8775

FAX(414)8786

気軽に相談してください 無料調停相談会

裁判所の調停委員が、具体的な紛争に即して、調停申し立ての方法、調停の仕組みなどについて丁寧に説明します。

日時 11月30日(金)

午前10時～午後3時

場所 岩田屋新館7階(福岡市中央区天神2-5-35)

内容 民事関係(多重債務、貸金、敷金返還、賃金不払、相隣関係、交通事故など)、家事関係(夫婦関係、親子関係、相続、扶養など)

問い合わせ先

▽福岡民事調停協会

☎(781)3141

FAX(751)8405

▽福岡家事調停協会

☎(510)0416

FAX(732)9619



募集

放送大学 4月入学生募集

放送大学は、BSデジタル放送を利用して授業を行う、国がつくった通信制の大学です。心理学、福祉、経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅のテレビなどで学びませんか。

15歳以上(全科履修生は18歳以上)であれば誰でも入学でき、学士(教養)の学位がとれます。

入学の機会は年2回(4月・10月)です。

短大、専門学校などからも編入学できます。大学院もあります。

募集期間 12月1日(土)～平成25年2月28日(木)

資料請求・問い合わせ先 同大学

福岡学習センター

☎(473)1365

FAX(473)1362

たのしみ隊 サンタがやってくる

「たのしみ隊」は、子どもたちに夢を与えることを目的に活動しているボランティアサークルです。

サンタクローズの格好をして、事前に各家庭から預かったプレゼントをクリスマスの時期に合わせ

て子どもたちに届けます。費用は無料です。

対象 就学前の子どもの1人でもいる家庭(きょうだい児にも対応可)

訪問日時 12月23日(日)

午後6時～8時

※時間の指定はできません。

定員 30世帯

申込方法 12月1日(土)(当日消印有効)までに往復ハガキに住所、氏名、電話番号、子ども全員分の名前・年齢を書いて送る

※返信用ハガキには住所、氏名を書き、裏面は白紙で送ってください。抽選結果は返信ハガキでお知らせします。

また、当選世帯には後日、自宅へ説明に行きます。

申込・問い合わせ先 たのしみ隊

「COME IN SANT

A」〒816-0851昇町3

1101かすがボランティア

アセンター内)

☎(501)1136

FAX(581)7258





※詳しくは問い合わせてください。

▽1次 平成25年1月19日(土)
▽2次 平成25年2月2日(土)
5日(火)のうちいずれか1日

試験日

受付期間 11月1日(木)～平成25年1月7日(月)

○陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)

※中学校長などの推薦が必要です。

試験日 平成25年1月12日(土)～14日(月)のうちいずれか1日

受付期間 11月1日(木)～12月7日(金)

○陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦)

対象 15～16歳の男性で、中学校卒業者、中等教育学校の前期課程修了者(見込みを含む)

対象 15～16歳の男性で、中学校卒業者、中等教育学校の前期課程修了者(見込みを含む)

平成24年度
自衛官採用試験



▽県保護・援護課
問い合わせ先
(643)3301

問い合わせ先

▽県保護・援護課

▽ビデオ上映「拉致 私たちは何故、気付かなかったのか!」

両親の講演

▽横田 滋さん、横田 早紀江さん(拉致被害者横田めぐみさんの両親)の講演

▽横田 滋さん、横田 早紀江さん(拉致被害者横田めぐみさんの両親)の講演

▽横田 滋さん、横田 早紀江さん(拉致被害者横田めぐみさんの両親)の講演

場所 糸島市人権センター(糸島市前原東2-1-1)

日時 11月26日(月) 午後1時30分～4時

参加費 無料

申し込み 要

問い合わせ先 糸島市人権センター(糸島市前原東2-1-1)

電話 (0944)3276

FAX (0944)3277

URL <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>

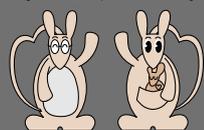
お問い合わせ先

問い合わせ先



問い合わせ先

カンガルー通信



春日市子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1010 ☎(584)7739

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate>

こんなとき、どうしたらいいの?

Q 夜泣きがひどくて眠れません。(生後10カ月)

A まずは生活リズムをつけましょう。お母さんだけで抱え込まず、家族の協力を得ることも大切です。夜泣きは、一般的には、生後4カ月頃から1歳半頃まで続くことが多いようです。子どもは、生後3～4カ月頃になると、夜と昼の区別がつくようになります。しかし、眠りの深さが不安定であるため、眠りが浅くなったときに目が覚めてしまうことも多いようです。

夜の睡眠を深くするには

▷寝不足であっても、早起きする習慣を付ける。まずは、カーテンを開けて、部屋に光を取り込むだけでも構わない。

▷昼間は、活動量を増やす。散歩、公園、地域や児童センターの催しに出掛ける。外出しなくても、明るい部屋で過ごす。
▷夜は静かな環境で、刺激を与えない。就寝前のテレビは控える。就寝時間になったら、部屋の明かりを消す習慣を付ける。

夜泣きは、「しばらくの期間」と覚悟して付き合うことも大切です。家族全員で協力し、お母さんが身体を休める時間もつくりましょう。また、泣き声が近所への迷惑にならないかを気にする人も多いようです。普段からコミュニケーションをとり理解が得られていると気持ちがほっとしますね。夜泣きの対応については、さまざまな工夫があります。一人で悩まず、いつでも相談してください。

◆子育て・子ども相談

日時 月～土曜日(祝日・年末年始を除く)

午前9時30分～午後6時

相談専用電話番号 ☎(584)1015

✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

7月14日に行った「第62回社会を明るくする運動」推進大会の一環として、市内3つの中学校から募集した作文の最優秀作品(原文のまま)を紹介します。

気づくことから

春日南中学校3年 しまおあすか 島尾飛鳥



私には頭からはなれないニュースがある。それは、「妻が寝たきりの夫を刺してしまった。」というニュースだ。同じように、「お年寄りが自分より年上の人を介護していたが、強いストレスを感じ、殺してしまった。」「介護を苦にして心中をはかった。」「介護に疲れはて殺してしまった。」というニュースがあとをたたない。

このようなことが起こるたび、「介護をしていた人は孤独な思いをしていたんだなあ」と思うと胸が苦しくなる。それと同時に、周りの人はなぜなにもしてやれなかったのかと腹立たしく思えてくる。

もし、この状況に気づいてやれたなら、孤独な思いをさせずにすんだと思う。もし、少しでも声をかけてあげられたなら、なにか変わっていたと思う。周りの気づけない、気づいてやれない環境がこのような悲しい事件をうんでしまうのではないだろうか。

では、もし、私がこの人の近所に住んでいたとしたら、いったい何ができただろう。もし、この人のそばにいたら、介護の手助けをすすんでしたかったし、介護をしている人に声をかけ、話を聞いてあげて、少しでも孤独な思いを和らげてあげられたはずなのに・・・と思う。

しかし、改めて考えてみると、私は近所に住んでいる人たちのことを何も知らないことに気づいた。どんな人が住んでいるのかさえも知らないし、もちろん、その家がどんな状況なのかもわからない。周りのことを知り、気づかなければ、なにも助けることはできないのだ。

「つねにアンテナを張れ」これは、私が一年生のころ、担任の先生に言われた言葉だ。最初は意味が分からなかったが、学級委員やリーダーなどをしていく中で、「つねに周りに目を配り、小さなことでも気づいてやれ」という意味なのだ気づくことができた。

学級委員として集団を見ていくためには、一人ひとりのことをしっかり見なければならぬ。小さなサインに気づくことができれば、大きなトラブルが生じる前にくい止めることもできる。

今年の体育会で、私は全校女子をまとめる、ダンスリーダー長になった。初めてみんなの前に立ったときはすごく緊張したし、不安でいっぱいになった。全体練習が本格的に始まってから、自分が考えた振り付けを教えたり、みんなに大声で指示をだしたり、放課後は曲の編集をしたりと、とても忙しくなった。隊形移動の練習では、全校女子を決まった位置に動かすのは本当に大変で、なかなか上手くいかず、悩んだことも多かったし、自分自身、ダン

スリーダー長というプレッシャーに押しつぶされそうになり苦しんだ時期もあった。

しかし、そんな私を支えてくれたのは女子のみんなだった。振り付けを一生懸命おぼえようとしてくれている真剣な顔、踊れなかったところが踊れるようになって「できた!」と言ったときの笑顔。そんなみんなのダンスに対する真剣な姿勢にたくさん支えられて、私はダンスリーダー長として頑張ることができた。そして、なにより私を支えてくれたのは、「おつかれさま」「ありがとう」などの温かい一言だった。一人ひとりの励ましが、私のプレッシャーを和らげてくれた。本番が終わった後は嬉し涙が止まらず、大きな達成感を味わうことができた。

このようなことは、学校生活だけではなく、地域社会においても同じようなことが言える。「つねにアンテナを張れ」これを実行するには、自分が気づこう、気づいてあげようと思うことが大切である。例えば、お年寄りの住んでいる家の前を通ったときに、電気がついているかを確認したり、郵便受けに郵便物がたまっていないかなどを確認する。さらに、声をかけることができるといいのだが、今の私の生活を見直してみても、お年寄りに頻りに声をかけるのは難しいと思う。だから、出会ったときの一言を大切にしたい。「こんにちは」だけではなく、「こんにちは。お元気ですか?」と一言つけくわえるだけでも全然違ってくと思う。相手を気づかう言葉を一言でもかけることができれば、自分は一人じゃないんだという安心感をあたえることができる。

「そんな小さなことで変わるのか。」という人がいるかもしれない。しかし、どんな小さなことでも気づくことができれば、孤独な思いをしている人の心を和らげられるし、悲しい事件を防ぐことにもつながると私は思う。

私は、CMで聞いた、この言葉が大好きだ。それは、「支えるから人なんだ。支えられるから人なんだ。」という言葉である。その言葉を聞いたとき、本当にその通りだなあと思った。自分には支えてくれている人がいるということに気づいてもらうことで、孤独な思いをする人を救うことができる。そのためにも、私は学校生活だけではなく地域社会にも目を配り、少しでも力になれるように「つねにアンテナを張れ」を大切にしていこうと思った。

そして、みんなが気づこうという意識をもつことができれば、社会は明るくなると思う。

まわりの人の支えが生きる希望へとつながるに違いない。

Kenko Keijiban

健康 掲示板

健康課(いきいきプラザ内)
☎(501)1134 ☎(501)0051

11月は糖尿病予防月間です

糖尿病を疑われる人が増えていきます。生活習慣を見直し、糖尿病を予防しましょう。

○糖尿病とは？

糖尿病は、血糖をコントロールするインスリンというホルモンの分泌量や働きが低下し、血糖値の高い状態が慢性的に続く状態です。

40歳以上では、男性の3人に1人、女性の4人に1人が糖尿病にかかっているか予備群といわれています。また、糖尿病が疑われる人の約4割は治療を受けていません。

糖尿病は、遺伝因子である「体質」と環境因子である「生活習慣」が発症に大きく関連しています。体質は変えられませんが、生活習慣に気を付けることで、糖尿病の発症率を下げることは可能です。

○糖尿病予防のための食生活

- ▽腹八分目で食べ過ぎない
- ▽1日3食きちんと食べる

○血糖値を下げる食べ方とは？

- ▽間食・お酒は適量にする
- ▽血糖値を下げる食べ方を身に付けるなど

- ▽よくかむ(一口20〜30回を目安)
- ▽飲み込んでから次の一口に箸を出す

- ▽かみごたえのある料理にする
- ▽食べるのに手間のかかる料理(殻付きの貝や骨のついた肉、魚など)にする

○糖尿病を予防するための生活

- ▽エスカレーターより階段を使う、車より自転車や徒歩で出かける、少し早めに歩くなど定期的に運動することを心掛ける
- ▽定期健診を受ける
- ▽ストレスはなるべく発散する
- ▽禁煙を心掛ける



○糖尿病の重症化を防ぐには

糖尿病を治療しないで放置しておく、眼・腎臓・神経などの毛細血管や脳・心臓などの大血管が動脈硬化を引き起こし、さまざまな合併症を引き起こします。

合併症には、慢性腎不全になり人工透析が必要となる以外にも、網膜症による失明や手足の壊疽などがあります。糖尿病と診断されたら医療を中断せず、治療を継続しましょう。



11月後期



あきよし だいと
秋吉 大翔ちゃん(下白水北)
平成22年11月19日生



もろおか りお
師岡 璃旺ちゃん(昇町)
平成22年11月17日生



たか た ひなた
高田 陽大ちゃん(星見ヶ丘)
平成22年11月26日生



ろく い み あ
六井 美綱ちゃん(昇町)
平成23年11月21日生



しろ お ほ の か
城尾 穂乃香ちゃん(春日原北町)
平成23年11月20日生

1月生まれの
赤ちゃん募集
※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。12月3日(月)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8500 春日市役所)

※写真は返却できません。

市の人口

10/15現在

◎総人口 110,906人

女 57,032人

男 53,874人

◎世帯数 45,236世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

下のメールアドレスへ空メールを送信し、返信メール記載のURLをクリックして表示される画面で登録してください。また、下のQRコードを読み取って、空メールを送信することもできます。

登録は無料ですが、メール受信のために所要の通信費がかかります。

✉ ksg-c@ansin-anzen.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

☎(584)1153



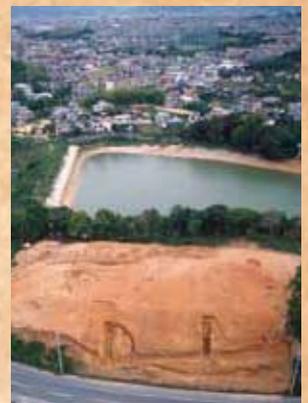
10月に行われた福岡県市役所対抗サッカー大会で、私が所属する春日市サッカー部が初優勝を成し遂げました▶サッカー部は私が入庁した平成4年に同期11人で結成。翌年にJリーグ開幕を控えサッカーブームに沸く中でスタートでした▶経験者はほぼゼロで、試合どころか練習を成立させるのに手一杯。助っ人の力を借りて試合をしていたころを懐かしく思い出します▶日本をW杯に連れて行くとJリーグ開幕に併せブラジルから帰国したカズは私と同年。ドーハの悲劇やW杯本番直前で代表を外されるなど悲運にも見舞われましたが、45歳にななお現役。フットサルの日本代表ですが、ついにW杯出場を果たしました▶私も靱帯断裂したぼろぼろの体ですが、魂だけはカズに負けないよう頑張ります。日本代表もいつかはきっと優勝を ㊦

奴国史蹟館

上白水地区の文化財
～ウトグチ瓦窯跡～

ウトグチB遺跡(白水ヶ丘1丁目)では、九州最古級(7世紀後半)の瓦窯跡が確認されています。瓦を焼いている途中で天井が崩落したため、窯詰めされたままの瓦が大量に残っていました。当時の瓦は寺院での使用が多いことから、窯跡の存在は、仏教伝来の窓口である朝鮮半島との交流の多さを示しているといえるでしょう。

この瓦窯跡は考古学的に貴重な例であるため、県の指定史跡として覆屋で保存されており、発掘時の状態を見学することができます。また毎月第2土曜日には「やさものづくり体験教室」を行っています。(奴国の丘歴史資料館)



△ウトグチB遺跡
現在ため池は埋め立てられ、白水小学校が建っています。